

—Los Angeles に於ける Patio について—

神戸山手女子短大 竹内 さく

1. かつて(1951年)著者は、アメリカに行って、その住居を視察した事があった。その後の変化が知りたくて、1961年再度渡米した。その収穫の中から、“アメリカ住宅の機能性”、“アメリカ住宅の新傾向”に就いては、既に関西支部例会に於いて発表を済ませた。今回は Los Angeles 付近に多くある Patio について報告する。

2. この研究は、1961年9月15日から10月10日迄、Los Angeles にある California 大学の家政学部に於いて、教授、Dr. Frances Obst の指導を受けて、行ったもので、主として、視察によるものである。

3. Patio というのは、スペイン風の中庭のことで、建物に囲まれた庭に、家具を配して、一つの部屋の如く使用する処である。もともと Los Angeles 付近は、スペイン領であったため、地名、生活様式などに今尚、スペイン風のものが多く、Patio も正に、その一つである。Patio の使用目的は、種々様々で、応接、だんらん、食事、遊歩、時としては昼寝など、一様でない。又所有も個人のもの、共有のものがあり、草木、噴水などのある庭園風のもの、そうでないものなど、多種である。

現地で写したスライドによって、説明する。